

平成 26 年度

鎌倉市下水道事業特別会計

鎌倉市下水道事業特別会計

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

下水道運営事業

【 都市整備総務課・下水道河川課・道水路管理課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 部内各課

意図 事務事業の進行管理及び連絡調整を行い、円滑な執行を行うため。

効果 事務事業の円滑な執行を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道事業に係る郵便料や保険料、各種負担金など運営に係る庶務を行った。
- ・ 大規模災害等により下水道施設等が被災した場合でも、従来よりも速やかに、かつ高いレベルで下水道が果たすべき機能を維持・回復するために必要な下水道BCPを策定した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
51,690	113,990	110,353		3,637
主な支出内訳				
7節	臨時的任用職員賃金			182
8節	放流水影響調査対策協議会委員報償費			30
9節	普通旅費			297
	研修旅費			31
11節	消耗品費			164
	燃料費			15
	光熱水費			91
12節	郵便料			325
	下水道損害賠償等保険料			1,552
13節	下水道BCP(業務継続計画)策定業務委託料			4,644
	消費税及び地方消費税確定申告書作成業務委託料			86
19節	日本下水道協会負担金			541
	神奈川県下水道協会等負担金			113
22節	下水道責任賠償金			0
27節	消費税及び地方消費税公課費			102,282

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

下水道使用料等賦課徴収事業

【 道水路管理課・下水道河川課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 公共下水道の使用料、受益者負担金、受益者分担金及び占用料を適正に徴収するため。

効果 徴収率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・下水道使用料の賦課を行い、徴収を委託した。
- ・下水道事業受益者負担金及び受益者分担金の賦課及び徴収を行った。
- ・下水道占用料の賦課及び徴収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
103,297	103,297	99,851		3,446
主な支出内訳				
1節	事務補助嘱託員報酬 1人			1,028
7節	臨時的任用職員賃金			830
8節	受益者負担金一括納付報奨金 15件			134
	受益者分担金一括納付報奨金 29件			1,559
9節	事務補助嘱託員費用弁償			64
11節	消耗品費			92
	受益者負担金・分担金納付書等印刷製本費			214
13節	下水道使用料徴収事務委託料			91,596
	受益者負担金・分担金システムソフトウェア保守委託料			778
	受益者負担金・分担金システムハードウェア保守委託料			259
19節	藤沢市への汚水処理負担金			2,002
	横浜市への汚水処理負担金			877
	逗子市への汚水処理等負担金			418

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

水洗化普及促進等事業

【 下水道河川課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 水洗化の普及促進を図るため。

効果 水洗化率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道供用開始対象者へ下水道接続のための普及・啓発を行った。
- ・ 水洗化改造家屋に対する助成を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,263	16,263	10,950		5,313

主な支出内訳

11節	消耗品費		109
	燃料費		128
	印刷製本費		49
	車両修繕料		133
13節	公共汚水ます等老朽化点検委託料		495
19節	水洗便所改造等補助金 26件		1,274
	浄化槽雨水貯留施設転用補助金		0
	私設汚水ポンプ補助金 1件		1,857
	共同私設下水道補助金 1件		2,337
21節	くみ取り便所改造資金貸付金		0
	浄化槽廃止資金貸付金 7件		4,555
27節	自動車重量税		13

水洗化率

処理区	水洗化対象人口(A)	水洗化人口(B)	水洗化率(B/A)
鎌倉処理区	72,096人	69,962人	97%
大船処理区	95,882人	86,281人	90%
計	167,978人	156,243人	93%

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

都市整備部のうち都市整備総務課・道水路管理課・下水道河川課・作業センター・浄化センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳	
職員給与費	360,875
・ 2節 給料 一般職	176,341
一般職職員 40人	
再任用(短時間) 12人	
・ 3節 職員手当等	132,658
扶養手当	6,474
地域手当	25,075
通勤手当	6,264
超過勤務手当	12,612
休日給	304
管理職手当	2,692
特殊勤務手当	610
期末勤勉手当	67,511
住居手当	7,995
管理職員特別勤務手当	56
児童手当	3,065
・ 4節 共済費	51,876
市町村職員共済組合負担金	51,572
雇用保険料	304

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

管渠維持管理費

【 道水路管理課・下水道河川課・浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 下水道・河川
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 既存管路施設の機能維持を図り、流入汚水の処理を継続して、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 既存管路施設及び汚水送水施設の機能維持と延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 管路施設内の堆積物の除去、伏越箇所の浮遊物・堆積物の除去・清掃や、蓋の不具合による振動・騒音の解消及び道路陥没の原因となる破損した取付管等の修繕や布設替えを行った。
- ・ 管渠等の事故の頻発化に伴い、原因調査の充実を図り、大規模な改築工事を実施するまでの間に必要な管渠等修繕工事を行い、効率的な維持管理を図った。
- ・ 私設下水道修繕等の支援補助を行い、下水道事業として水質保全及び維持管理の向上を図った。
- ・ 汚水中継ポンプ場の適切な維持管理を行い、汚水の安定送水を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
176,060	176,060	146,288		29,772
主な支出内訳				
11節 消耗品費				178
燃料費				199
光熱水費				53,238
污水管渠等維持修繕料				13,228
東部ポンプ場流入ゲート修繕料				1,231
低地排水ポンプ場(雪ノ下2号)No.1ポンプ交換修繕料				842
七里ガ浜ポンプ場及び七里ガ浜ポンプ場第2躯体修繕料				752
低地排水ポンプ場(大町2号)ポンプ交換修繕料				695
低地排水ポンプ場(雪ノ下4号)チャッキ弁交換修繕料				616
低地排水ポンプ場(材木座3号)No.1ポンプ交換修繕料				577
低地排水ポンプ場(台5丁目1号及び山崎1号)ポンプ取替等修繕料				5,026
車両修繕料				67
12節 電信料				1,119
県道自費復旧事務費手数料				47
汚水中継ポンプ場自家用電気工作物点検手数料				1,658
ポンプ場(西部・中部・七里ガ浜)自家用発電機点検手数料				1,296
ポンプ場(西部・中部・七里ガ浜)直流電源装置点検手数料				501
消防設備点検手数料				123
13節 污水管渠等しゅんせつ委託料				41,304
污水管渠等調査委託料(緊急時)				1,260
脱臭設備保守委託料				1,037

	し渣搬出处分委託料	487
	ポンプ場等しゅんせつ委託料	578
	沈砂搬出委託料	598
	計装設備点検委託料	1,875
	西鎌倉時間調整槽施設空間地草刈業務委託料	475
	南部及び低地排水ポンプ場点検委託料	455
	南部ポンプ場アスベスト分析委託料	86
14節	汚水管渠埋設用地土地賃借料	220
15節	マンホール蓋・受枠交換、路面復旧及び管渠等修繕工事請負費	6,480
19節	共同私設下水道施設修繕等補助金 1件	1,828
	私設汚水ポンプ施設修繕等補助金 1件	8,205
27節	自動車重量税	7

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

雨水排水施設維持管理費

【 下水道河川課・浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 大雨や台風による洪水や溢水から市民を守るため。

効果 低地排水ポンプ場及び河川・水路護岸等の雨水排水施設の良好な状態を保持する。

【 事業の内容 】

- ・低地排水ポンプ場について、良好な状態を保持するため、定期点検等を専門業者に委託するとともに水路等の雨水排水施設のしゅんせつ・清掃等の業務を委託した。
- ・台風や大雨等による溢水や洪水等の被害を未然に防ぐため、水路や排水溝等の雨水排水施設の修繕を行うとともに施設のしゅんせつ・清掃等の業務を委託した。
- ・雨水幹線の劣化診断調査結果を基に施設の改修・修繕を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、明月川第1雨水幹線の公共下水道(雨水)維持修繕工事を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、御谷川第3雨水幹線の公共下水道(雨水)維持修繕工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
67,571	86,361	73,589		12,772
主な支出内訳				
11節 消耗品費				138
雨水排水施設光熱水費				1,398
雨水排水施設維持修繕料(排水管等修繕)				19,273
雨水排水施設維持修繕料(ポンプ場施設修繕)				0
12節 県道復旧事務費手数料				0
材木座ポンプ場消防設備点検手数料				11
13節 雨水管渠等しゅんせつ委託料				2,970
管理施設除草・枝払い等委託料				973
低地排水ポンプ場ポンプ機器点検等委託料				448
工事資材単価調査委託料				0
地下埋設物調査委託料				0
水処理施設等運転管理業務委託料				426
雨水排水施設緊急管渠調査委託料				200
15節 公共下水道(雨水)維持修繕工事請負費				47,752
内訳				
極楽寺排水区(稲村ガ崎三丁目13番先)				15,822
梅田川第3雨水幹線(大船三丁目3番先)				12,117
明月川第1雨水幹線(山ノ内501番地先)(前年度からの繰越明許費)				3,456
御谷川第3雨水幹線(小町一丁目13番先)(前年度からの繰越明許費)				16,357
22節 地下埋設物移設等補償金				0

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 10 排水施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

作業センター事業

【 作業センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民の安全性、利便性、快適性への迅速な対応を確保するため。

効果 河川・下水道施設等の修繕を迅速に行い、機能維持を確保する。

【 事業の内容 】

・河川・下水道施設等の修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
16,928	16,928	13,534		3,394

主な支出内訳

11節	消耗品費			559
	作業用車両燃料費			497
	備品修繕料			197
	作業用車両修繕料			617
	医薬材料費			12
12節	ガス検知器点検手数料			88
13節	直営作業発生産業廃棄物収集運搬処理業務委託料			465
14節	維持補修用重機賃借料			458
16節	補修用原材料費			8,844
	下水道災害時対応用資器材費			1,000
18節	補修用備品購入費			749
27節	自動車重量税			48

*補修用原材料費内訳

ダクタイル製人孔蓋	212組	5,824千円
ダクタイル製汚水柵蓋等	19組	593千円
常温合材等	1式	3,427千円

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 15 終末処理施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

七里ガ浜浄化センター維持管理費	【 浄化センター 】
------------------------	------------

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 下水道・河川
 施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 流入汚水の処理を継続し、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 流入してくる汚水を適正に処理すること、および施設機能を維持し延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 公共下水道終末処理施設の管理運営について、運転管理は民間委託で、水質管理は市職員が行い良好な水質環境の維持を図った。
- ・ 流入水、放流水などの水質検査等を実施し、適正な水質管理、環境保全を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

	当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
	382,565	384,987	372,188		12,799
主な支出内訳					
11節	薬品等消耗品費				24,393
	軽油等燃料費				278
	光熱水費				94,940
	汚泥脱水機(No.1)修繕料				14,580
	B系A階段裏アスベスト除去修繕料				2,484
	降雨強度計等修繕料				743
	車両修繕料				188
12節	電信料				96
	自家用電気工作物定期点検手数料				1,389
	自家用発電機点検等手数料				1,841
13節	水処理施設等運転管理業務委託料				192,259
	汚泥処理処分委託料				20,534
	管理棟清掃業務委託料				1,404
	計装設備点検委託料				7,776
	中央監視制御装置点検委託料				4,320
	沈砂有効利用処理処分委託料				943
	魚介藻類影響調査委託料				1,037
	植栽維持管理委託料				698
	行合川清掃業務委託料				665
	ワカメ調査委託料				497
	電話保守点検委託料				324
	場内各槽しゅんせつ業務委託料				167
	産業廃棄物処理処分委託料				130
	空气中アスベスト濃度測定業務委託料				130
14節	乾式複写機等賃借料				47
16節	補修用資材等原材料費				325

(款) 5 総務費 (項) 5 下水道総務費 (目) 15 終末処理施設管理費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

山崎浄化センター維持管理費

【 浄化センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 流入汚水の処理を継続し、適正な施設機能の維持管理を行うため。

効果 流入してくる汚水を適正に処理すること、および施設機能を維持し延命を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 公共下水道終末処理施設の管理運営について、運転管理は民間委託で、水質管理は市職員が行い良好な水質環境の維持を図った。
- ・ 流入水、放流水などの水質検査等を実施し、適正な水質管理、環境保全を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
551,006	572,084	553,067		19,017
主な支出内訳				
8節	海水検査船借上謝礼			130
11節	薬品等消耗品費			33,534
	特A重油等燃料費			3,052
	光熱水費			186,618
	砂ろ過器(No.1・4)修繕料			13,662
	管理棟直流電源装置蓄電池交換修繕料			9,720
	污泥焼却設備修繕料			5,400
	初沈污泥破碎機修繕料			2,938
	機械濃縮・脱水機コントローラー電源装置等交換修繕料			2,801
	し渣脱水機修繕料			1,318
	放流投込み式水位計(A系)交換修繕料			1,300
	各給気ファンケーシング修繕料			1,296
	ポンプ井排水ポンプ修繕料			1,241
	オートストレーナ(A系No.1)修繕料			1,188
	終沈スカム移送ポンプ(A系)修繕料			1,156
	薬注室大扉修繕料			700
	脱臭用循環ポンプ等修繕料			7,889
	備品修繕料			2,041
	車両修繕料			53
12節	電信料			366
	自家用電気工作物定期点検手数料			1,957
	自家用発電機点検手数料			1,210
	消防設備点検手数料			1,166
	直流電源装置点検手数料			1,009
	作業環境調査手数料			675
	エレベータ保守点検手数料			625
	臭気測定業務等手数料			1,292

13節	水処理施設等運転管理業務委託料	138,134
	汚泥焼却施設運転管理業務委託料	69,206
	汚泥処理処分委託料	8,523
	焼却灰運搬委託料	4,076
	焼却灰処理処分委託料	6,929
	汚泥焼却設備点検委託料	7,020
	一時保管焼却灰の再処理等に係る場内運搬等委託料	1,949
	電子計算機等点検委託料	7,954
	計装設備点検委託料	10,286
	脱臭設備保守管理委託料	9,709
	清掃業務委託料	1,549
	植栽維持管理業務委託料	1,176
	し渣処理処分委託料	730
	乾式複写機保守管理委託料	164
	電話保守等委託料	619
14節	ケーブルテレビ等使用料	51
16節	補修用資材等原材料費	649
27節	自動車重量税	6

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

汚水排水施設整備事業

【都市整備総務課・下水道河川課・浄化センター】

※重点事業(事業CD:5-6-1-1)

【総合計画上の位置づけ】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【事業の目的】

対象 市民等

意図 生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資するため。

効果 下水道の整備に伴い、川や水路の水質を改善する。

【事業の内容】

- ・下水道法第23条(公共下水道台帳の作成・保管・閲覧の義務付け)に基づき、下水道台帳の調製を行い、市民等への情報提供を行った。
- ・老朽化した汚水主要幹線を改築し、将来の中継ポンプ場等の廃止、維持管理費の軽減や地震対策を図るなど、安定し、持続可能な下水道施設の構築を行った。
- ・経年劣化が著しい汚水管路施設を対象に、施設の機能低下、施設の破損等による道路陥没、そして浸入水による溢水などに対する予防保全措置を講じた。
- ・宅内排水設備の設置に伴い、未設置となっている公共汚水ますを設置した。
- ・老朽化した汚水中継ポンプ場の機械・電気設備等の改築を行った。
- ・前年度からの繰越明許費により、下水道管路施設長寿命化計画策定業務を行った。
- ・汚水中継ポンプ場改築工事委託については、年度内に完了できないため、翌年度に繰越しを行った。
- ・深沢汚水幹線の公共下水道(汚水)築造工事については、年度内に完了できないため、翌年度に繰越しを行った。
- ・長谷汚水幹線外の公共下水道(汚水)耐震化工事については、年度内に完了できないため、翌年度に繰越しを行った。
- ・大平山・丸山住宅団地外2件の公共下水道(汚水)改築工事については、年度内に完了できないため、翌年度に繰越しを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
446,088	411,688	224,508	119,219	67,961
主な支出内訳				
1節	事務補助嘱託員報酬 2人			2,056
9節	事務補助嘱託員費用弁償			122
11節	OA用品等消耗品費			458
	燃料費			242
	陽画等印刷製本費			6
	車両修繕料			154
12節	汚水管渠施設等整備・修繕に伴う県道自費復旧事務費手数料			0
	各種機器点検等手数料			79
	自動車賠償責任保険料			27
13節	公共汚水ます設置委託料			3,172
	汚水台帳調製委託料			1,908
	既設人孔等老朽化調査検討委託料			0
	既設人孔等耐震化調査検討委託料			0

	工事資材単価特別調査委託料	79
	汚水中継ポンプ場改築工事委託料(翌年度への繰越明許費)	116,700
	汚水中継ポンプ場実施設計業務委託料	4,800
	家屋等調査委託料	0
	下水道管路施設長寿命化計画策定業務委託料(前年度からの繰越明許費)	12,528
14節	電子複写機賃借料	141
15節	市街化区域の污水管渠築造工事請負費	3,240
	内訳	
	腰越第1枝線	3,240
	深沢污水幹線(上町屋468番先)(翌年度への繰越明許費)	0
	鎌倉処理区下水道施設(污水)耐震化工事請負費	0
	長谷污水幹線外(長谷二丁目21番先外)(翌年度への事故繰越し)	
	下水道管路施設長寿命化事業に伴う污水管渠等改築工事請負費	77,824 ← 70,924
	内訳	
	腰越第1枝線(西鎌倉一丁目6番先)	21,254
	大町污水幹線外(大町三丁目1番先外)	22,119
	中部第1枝線(雪ノ下三丁目16番先)	22,669
	今泉台第1団地(今泉台二丁目8番先)	4,882
	大平山・丸山住宅団地(寺分二丁目3番先)(翌年度への繰越明許費)	0
	材木座枝線(材木座四丁目7番先)(翌年度への繰越明許費)	0
	大町污水幹線(大町一丁目11番先外)(翌年度への事故繰越し)	6,900
18節	軽自動車購入費	969
22節	地下埋設物移設等補償金	0
	賠償金	0
27節	自動車重量税	3

主な特定財源

・国県支出金	65,565
・地方債	100,738

整備済面積及び管渠延長

処理区	認可面積 (A) ha	整備済面積 (B) ha	整備率 B/A	認可延長 (C) km	整備済延長 (D) km	整備率 D/C
鎌倉	1188.5	1179.1	99.2%	234.6	231.7	98.8%
大船	1471.0	1419.1	96.5%	267.3	256.5	96.0%
合計	2659.5	2598.2	97.7%	501.9	488.2	97.3%

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

調整区域施設整備事業費

【 下水道河川課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 生活環境の改善及び公衆衛生の向上に寄与し、公共用水域の水質の保全に資するため。

効果 下水道の整備に伴い、川や水路の水質を改善する。

【 事業の内容 】

- ・ 下水道法の事業認可を受けた市街化調整区域内の污水管渠の築造工事を行った。
- ・ 笛田第2枝線の公共下水道(污水)築造工事及び路面復旧工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 深沢枝線の公共下水道(污水)築造工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、深沢枝線の公共下水道(污水)築造工事を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、笛田第2枝線の公共下水道(污水)築造工事を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
64,600	78,552	42,617	20,770	15,165
主な支出内訳				
13節 公共污水ます設置業務委託料				0
15節 市街化調整区域の污水管渠築造工事請負費				41,791
内訳				
笛田第2枝線(鎌倉山二丁目9番先)(翌年度への事故繰越し)			8,587	
深沢枝線(梶原五丁目13番先)(翌年度への繰越明許費)			4,200	
深沢枝線(梶原五丁目12番先)(前年度からの繰越明許費)			10,260	
笛田第2枝線(鎌倉山一丁目16番先)(前年度からの繰越明許費)			18,744	
市街化調整区域の公共污水ます設置工事請負費				0
市街化調整区域の路面復旧工事請負費				826
笛田第2枝線(鎌倉山二丁目9番先)(翌年度への事故繰越し)				
主な特定財源				
・ 国県支出金				18,948
・ 地方債				13,337

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 5 排水施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

雨水排水施設整備事業

【 下水道河川課 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 雨水排水整備による浸水被害の防御のため。

効果 浸水被害等の解消を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 浸水被害解消に向け公共下水道の雨水管渠を整備した。
手広川雨水幹線(手広二丁目20番先) 外7件
- ・ 梅田川排水区の雨水管渠築造工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 神戸川左岸第2排水区の雨水管渠築造工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、古川排水区の雨水管渠築造工事を行った。
- ・ 前年度から事故繰越しした、梅田川排水区の雨水管渠築造工事を行った。
- ・ 浸水被害解消に向け汚水処理施設の雨水貯留施設転用のための実施設計を行った。
- ・ 下水道法第23条(公共下水道台帳の作成・保管・閲覧の義務付け)に基づき、下水道台帳の調製を行い、市民等への情報提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
239,602	251,590	195,617	18,545	37,428
主な支出内訳				
12節	県道復旧事務費手数料			11
13節	雨水管渠建設に伴う家屋損害状況調査業務委託料			0
	雨水管渠建設に伴う地下埋設物調査業務委託料			2,322
	雨水管渠実施設計業務委託料			3,739
	雨水管渠建設に伴う地質・土質調査業務委託料			2,309
	汚水処理施設の雨水貯留施設転用実施設計業務委託料			4,298
	津波の河川遡上対策検討業務委託料			0
	雨水台帳調製委託料			1,170
15節	雨水管渠築造工事請負費			168,682
	内訳			
	手広川雨水幹線(手広二丁目20番先)		17,802	
	神戸川右岸第5排水区(腰越五丁目13番先)		24,682	
	逆川排水区(大町二丁目16番先)		16,149	
	滑川右岸第3排水区(浄明寺三丁目11番先)		19,024	
	古川排水区(材木座五丁目11番先)		22,276	
	柏尾川左岸第2排水区(台一丁目12番先)		16,012	
	梅田川排水区(大船1789番地先)		21,587	
	御谷川第1雨水幹線(扇ガ谷二丁目8番先)		2,700	
	梅田川排水区(大船2086番地先)(翌年度への繰越明許費)		7,900	

神戸川左岸第2排水区(腰越二丁目19番先)(翌年度への繰越明許)	4,100	
古川排水区(材木座五丁目10番先)(前年度からの繰越明許費)	7,938	
梅田川排水区(大船六丁目9番先)(前年度からの事故繰越し)	8,512	
22節 地下埋設物移設等補償金		13,086
主な特定財源		
・国県支出金		7,500
・地方債		163,325

(款) 10 事業費 (項) 5 下水道整備費 (目) 10 終末処理施設費

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

終末処理施設整備事業

【 浄化センター 】

※重点事業(事業CD:5-6-1-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 下水道・河川

施策の方針 下水道の整備・管理

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 下水処理施設の機能回復により、汚水の適正な処理を図るため。

効果 処理の安定化、施設の自動化・省力化を図る。

【 事業の内容 】

- ・山崎浄化センター汚泥焼却設備の詳細設計並びに汚泥処理設備の長寿命化計画の策定を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
55,830	39,400	39,400		0
主な支出内訳				
13節 山崎浄化センター長寿命化計画策定委託料				39,400
主な特定財源				
・国県支出金				19,700

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

元金償還金

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・ 下水道事業の財源として借り入れた市債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,142,300	3,142,300	3,142,222		78

主な支出内訳

23節 財政融資資金償還金	1,309,901
地方公共団体金融機構償還金	906,487
旧郵政公社資金償還金	709,737
神奈川県償還金	79,488
市中銀行等償還金	136,609

主な特定財源

・ 地方債

1,021,700

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

支払利子

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・ 下水道事業の財源として借り入れた市債の償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,127,700	1,138,500	1,138,061		439

主な支出内訳

23節 財政融資資金利子	579,021
地方公共団体金融機構利子	261,369
旧郵政公社資金利子	241,806
神奈川県利子	23,535
市中銀行等利子	32,330

主な特定財源

・ 地方債

100,000

(款) 15 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎下水道・河川 ○下水道の整備・管理

借入金利子

【 都市整備総務課 】

【 事業の内容 】

・下水道事業の財源として一時的に借入が必要にならなかったため、支出はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	0		100

主な支出内訳

23節 一時借入金利子

0

平成 26 年度

鎌倉都市計画事業大船駅東口
市街地再開発事業特別会計

鎌倉都市計画事業大船駅東口市街地再開発事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
 分野 市街地整備
 施策の方針 市街地整備の推進

【 目 的 】

対象 市民等

意図 大船駅東口駅前の円滑な交通機能の確保、市民等の利便性と安全性の向上を図るため。

効果 土地の計画的な高度利用と都市基盤施設の整備等を図ることにより、災害に強く、快適で利便性の高い大船駅東口の市街地を創出する。

【 内 容 】

- ・再開発事業の計画の策定、調査、権利床・保留床等の処分・清算等を行う。
- ・権利変換計画の策定、土地・建物等の評価、登記・補償を行う。
- ・再開発事業の都市計画素案の策定、設計・施工等を行う。

(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 5 一般管理費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

大船駅東口再開発運営事業

【 再開発課 】

【 事業の内容 】

- ・再開発事業を推進するために必要な予算の執行管理等の業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,502	2,502	1,847		655
主な支出内訳				
9節 普通旅費				243
11節 一般文具等消耗品費				79
陽画等印刷製本費				0
12節 郵便料				9
19節 代替住宅管理費負担金				1,376
全国市街地再開発協会等負担金				140

(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

拠点整備部再開発課(駅周辺整備担当を除く)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳

職員給与費	72,855
・ 2節 給料 一般職	35,177
一般職職員 9人	
・ 3節 職員手当等	25,923
扶養手当	1,465
地域手当	5,079
通勤手当	833
超過勤務手当	547
管理職手当	942
期末勤勉手当	14,874
住居手当	1,543
管理職員特別勤務手当	0
児童手当	640
・ 4節 共済費	11,755
市町村職員共済組合負担金	

(款) 5 事業費 (項) 5 事業費 (目) 10 事業費

◎市街地整備 ○市街地整備の推進

大船駅東口再開発推進事業

【 再開発課 】

※重点事業(事業CD:5-2-1-2)

【 事業の内容 】

- ・ 推進業務委託については、権利者意向把握及び事業化方策検討等を行い、事業協力業務委託では、施設計画見直しに当たっての前提条件の整理等を行った。また、現況建物調査等の各種調査業務委託及び施設建築物基本設計業務委託等については、建築工事費高騰の影響により事業スケジュールの見直しを行ったため、執行を見送った。
- ・ 社会資本総合整備計画の事後評価を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
174,198	21,998	21,281		717
主な支出内訳				
8節	市街地整備アドバイザー報償費			34
	社会資本総合整備計画事後評価委員会委員長報償費			24
	社会資本総合整備計画事後評価委員会委員報償費			12
11節	管理施設等維持修繕料			0
13節	現況測量業務委託料			0
	従前土地評価業務委託料			0
	現況建物等調査業務委託料			0
	資金計画作成業務委託料			0
	施設建築物基本設計業務委託料			0
	敷地地盤調査業務委託料			0
	公共施設測量及び試験業務委託料			0
	公共施設基本設計業務委託料			0
	推進業務委託料			17,496
	大船駅東口第2地区第一種市街地再開発事業事業協力業務委託料			2,430
	社会資本総合整備計画事後評価業務委託料			1,285

平成 26 年度

鎌倉市国民健康保険事業特別会計

鎌倉市国民健康保険事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市国民健康保険被保険者

意図 被保険者の医療保障・保健事業活動を行い、市民の健康の保持増進を図る。

効果 市民の保険医療の向上及び福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険に加入している方が、万一病気やけがをした場合、医療機関に保険証を提示して一部負担金を支払い、診療を受けることができる。この国民健康保険事業の企画運営、保険給付、診療報酬、国民健康保険料の賦課・徴収を行った。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険運営事業	【 保険年金課 】
-------------------	-----------

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険の企画運営事業、診療報酬明細書の点検管理及び神奈川県国民健康保険団体連合会への電算業務の共同処理手数料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
71,294	74,201	69,950		4,251
主な支出内訳				
1節 診療報酬明細書点検嘱託員報酬 1人				1,080
診療報酬明細書点検補助嘱託員報酬 1人				891
事務補助嘱託員報酬 2人				1,542
7節 臨時的任用職員賃金				745
9節 事務補助嘱託員等費用弁償				181
普通旅費				126
11節 消耗品費				602
高齢受給者証印刷製本費				132
12節 郵便料				2,639
電算共同処理業務等手数料				17,659
13節 国保システム保守等委託料				15,611
14節 国保システム等使用料				28,742

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】

健康福祉部保険年金課(国保給付担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳		
職員給与費		53,502
・ 2節 給料 一般職		25,918
一般職職員 8人		
・ 3節 職員手当等		19,081
扶養手当		509
地域手当		3,702
通勤手当		581
超過勤務手当		1,195
休日給		4
管理職手当		942
期末勤勉手当		10,544
住居手当		1,304
児童手当		300
・ 4節 共済費		8,503
市町村職員共済組合負担金		8,503
雇用保険料		0

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 10 連合会負担金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

神奈川県国民健康保険団体連合会負担金

保険年金課

【 事業の内容 】

・ 神奈川県国民健康保険団体連合会への負担金を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
935	1,907	1,873		34
主な支出内訳				
19節 神奈川県国民健康保険団体連合会負担金				901
国保総合システム改修費用負担金				972
主な特定財源				
・ 国県支出金				972

(款) 5 総務費 (項) 10 徴収費 (目) 5 賦課徴収費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険料賦課徴収運営事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険料賦課徴収業務の執行管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,077	24,077	19,331		4,746
主な支出内訳				
1節 事務補助嘱託員報酬 2人				2,021
7節 臨時的任用職員賃金				442
9節 事務補助嘱託員費用弁償				66
普通旅費				51
11節 消耗品費				815
燃料費				50
納入通知等印刷製本費				1,781
車両修繕料				34
12節 郵便料				10,728
自動車保険保険料				12
13節 納入通知等封入封緘作業委託料				3,331

(款) 5 総務費 (項) 10 徴収費 (目) 5 賦課徴収費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課 】

【 対象となる職員 】

健康福祉部保険年金課(国保保険料担当)

【 職員給与費 】

(単位:千円)

主な支出内訳		
職員給与費		53,974
・ 2節 給料 一般職		24,121
一般職職員 8人		
・ 3節 職員手当等		22,015
扶養手当		835
地域手当		3,352
通勤手当		721
超過勤務手当		4,544
休日給		155
期末勤勉手当		10,119
住居手当		1,689
児童手当		600
・ 4節 共済費		7,838
市町村職員共済組合負担金		

(款) 5 総務費 (項) 15 運営協議会費 (目) 5 運営協議会費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険運営協議会運営事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険事業の運営の適正化を図るため、鎌倉市国民健康保険運営協議会を開催し、被保険者、医療担当者、知識経験者それぞれの立場から民主的、かつ、円滑に行えるよう運営した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
611	611	507		104
主な支出内訳				
1節 鎌倉市国民健康保険運営協議会委員報酬 16人				408
9節 普通旅費				2
11節 消耗品費				76
12節 郵便料				21

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 5 一般被保険者療養給付費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者療養給付費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、医療機関を通じて、疾病・負傷に対しての診療を現物給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,817,018	10,817,018	10,714,088		102,930
主な支出内訳				
19節 一般被保険者療養給付費				10,714,088
一般被保険者数	45,626人	一件当たり費用額		18,956円
一人当たり受診件	16.91件	一人当たり費用額		320,471円
区分	件数	費用額	保険者負担分	
医科(入院)	8,771件	4,686,339千円	3,433,898千円	
(食事療養費	8,227件)	206,515千円	151,323千円	
医科(入外)	394,647件	5,423,510千円	3,974,058千円	
歯科	96,067件	1,223,903千円	896,810千円	
調剤	271,234件	3,040,459千円	2,227,886千円	
訪問看護	618件	41,095千円	30,113千円	
計	771,337件	計 14,621,821千円	10,714,088千円	
※食事療養費の件数は医科(入院)の再掲				
主な特定財源				
・国県支出金				2,855,308

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 10 退職被保険者等療養給付費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等療養給付費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・退職被保険者等を対象に、医療機関を通じて、疾病・負傷に対しての診療を現物給付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
563,940	563,940	420,904		143,036
主な支出内訳				
19節 退職被保険者等療養給付費				420,904
退職被保険者数	1,825人	一件当たり費用額	17,361円	
一人当たり受診件	19.00件	一人当たり費用額	329,943円	
区分	件数	費用額	保険者負担分	
医科(入院)	320件	155,426千円	108,647千円	
(食事療養費	299件)	7,351千円	5,138千円	
医科(入外)	17,828件	248,545千円	173,739千円	
歯科	4,302件	53,563千円	37,442千円	
調剤	12,210件	136,219千円	95,221千円	
訪問看護	23件	1,025千円	717千円	
計	34,683件	602,129千円	420,904千円	
※食事療養費の件数は医科(入院)の再掲				

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 15 一般被保険者療養費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者療養費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・一般被保険者を対象に、療養の給付を補完するものとして、一定の支給要件を備えた場合に療養費として現金給付を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
180,235	180,235	161,056		19,179
主な支出内訳				
19節 一般被保険者療養費				161,056
件数	費用額	保険者負担分		
20,684件	218,549千円	161,056千円		
主な特定財源				
・国県支出金				42,920

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 20 退職被保険者等療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等療養費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、療養の給付を補完するものとして、一定の支給要件を備えた場合に療養費として現金給付を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,455	13,455	10,478		2,977
主な支出内訳				
19節 退職被保険者等療養費				10,478
件	数	費用額	保険者負担分	
	755件	14,984千円	10,478千円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 25 審査支払手数料

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

診療報酬明細書審査支払手数料

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・神奈川県国民健康保険団体連合会に対し、保険医療機関等からの請求の審査及びその支払事務手数料を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
33,200	33,200	24,427		8,773
主な支出内訳				
12節 診療報酬明細書審査支払手数料 776,964件				24,427

(款) 10 保険給付費 (項) 5 療養諸費 (目) 30 高額介護合算療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

高額介護合算療養費

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者を対象に、世帯内で医療保険と介護保険の両保険から給付を受けることによって、自己負担額が高額になり、限度額を超えた場合、高額介護合算療養費の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	1,000	89		911
主な支出内訳				
19節 高額介護合算療養費 7件				89
主な特定財源				
・国県支出金				17

(款) 10 保険給付費 (項) 10 高額療養費 (目) 5 一般被保険者高額療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者高額療養費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、医療費の一部負担金が一定額を超えた場合に、超えた分を高額療養費として支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額						
1,291,184	1,291,184	1,201,309		89,875						
主な支出内訳										
19節 一般被保険者高額療養費				1,201,309						
<table border="1"><thead><tr><th>件</th><th>数</th><th>保 険 者 負 担 分</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>18,849件</td><td>1,201,309千円</td></tr></tbody></table>					件	数	保 険 者 負 担 分		18,849件	1,201,309千円
件	数	保 険 者 負 担 分								
	18,849件	1,201,309千円								
主な特定財源										
・国県支出金				461,109						

(款) 10 保険給付費 (項) 10 高額療養費 (目) 10 退職被保険者等高額療養費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等高額療養費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、医療費の一部負担金が一定額を超えた場合に、超えた分を高額療養費として支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額						
75,984	75,984	52,945		23,039						
主な支出内訳										
19節 退職被保険者等高額療養費				52,945						
<table border="1"><thead><tr><th>件</th><th>数</th><th>保 険 者 負 担 分</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>556件</td><td>52,945千円</td></tr></tbody></table>					件	数	保 険 者 負 担 分		556件	52,945千円
件	数	保 険 者 負 担 分								
	556件	52,945千円								

(款) 10 保険給付費 (項) 15 移送費 (目) 5 一般被保険者移送費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者移送費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者を対象に、医師の指示により、やむを得ず入院や転院をした場合に、移送費の支給を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
300	300	25		275
主な支出内訳				
19節 一般被保険者移送費 1件				25
主な特定財源				
・国県支出金				6

(款) 10 保険給付費 (項) 15 移送費 (目) 10 退職被保険者等移送費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等移送費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等を対象に、医師の指示により、やむを得ず入院や転院をした場合に、移送費の支給を行うが、申請がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100	100	0		100
主な支出内訳				
19節 退職被保険者等移送費				0

(款) 10 保険給付費 (項) 20 出産育児諸費 (目) 5 出産育児一時金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

出産育児一時金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者を対象に、出産育児一時金の支給等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
79,800	79,800	68,227		11,573
主な支出内訳				
19節 出産育児一時金 163件				68,227

(款) 10 保険給付費 (項) 20 出産育児諸費 (目) 10 支払手数料

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

出産育児一時金支払手数料 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・神奈川県国民健康保険団体連合会に対し、保険医療機関等からの請求に伴う支払事務手数料を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
38	38	28		10
主な支出内訳				
12節 出産育児一時金支払手数料				28

(款) 10 保険給付費 (項) 25 葬祭諸費 (目) 5 葬祭費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

葬祭費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者が死亡した際、葬儀を行った者に葬祭費の支給等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,500	13,500	12,750		750
主な支出内訳				
19節 葬祭費 50,000円×255件				12,750

(款) 12 後期高齢者支援金等 (項) 5 後期高齢者支援金等 (目) 5 後期高齢者支援金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者支援金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・後期高齢者支援金を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,716,874	2,572,212	2,572,211		1
主な支出内訳				
19節 後期高齢者支援金				2,572,211
加入者一人当たり負担額	A			54,526円
26年度被保険者数	B			49,228人
26年度後期高齢者支援金調整率	C			1.00
精算調整額	D			111,994,515円
支援金算出方法	A×B×C-D			
主な特定財源				
・国県支出金				685,464

(款) 12 後期高齢者支援金等 (項) 5 後期高齢者支援金等 (目) 10 後期高齢者関係事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者関係事務費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・後期高齢者関係事務費拠出金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
230	230	182		48
主な支出内訳				
19節 後期高齢者関係事務費拠出金				182
事 務 費 単 価		A	3.70円	
26 年 度 被 保 険 者 数		B	49,228人	
事 務 費 拠 出 金 算 出 方 法		A×B		
主な特定財源				
・国県支出金				36

(款) 14 前期高齢者納付金等 (項) 5 前期高齢者納付金等 (目) 5 前期高齢者納付金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

前期高齢者納付金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・前期高齢者納付金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,881	4,881	1,831		3,050
主な支出内訳				
19節 前期高齢者納付金				1,831
加入者一人当たり負担調整対象額		A	69円	
26 年 度 被 保 険 者 数		B	49,228人	
精 算 調 整 額		C	1,565,455円	
支 援 金 算 出 方 法		A×B-C		
主な特定財源				
・国県支出金				129

(款) 14 前期高齢者納付金等 (項) 5 前期高齢者納付金等 (目) 10 前期高齢者関係事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

前期高齢者関係事務費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・前期高齢者関係事務費拠出金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
284	284	182		102
主な支出内訳				
19節 前期高齢者関係事務費拠出金				182
事務費単価	A	3.70円		
26年度被保険者数	B	49,228人		
事務費拠出金算出方法	A×B			

(款) 15 老人保健拠出金 (項) 5 老人保健拠出金 (目) 5 老人保健医療費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

老人保健医療費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・老人保健医療費拠出金の請求がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,000	2,000	0		2,000
主な支出内訳				
19節 老人保健医療費拠出金				0

(款) 15 老人保健拠出金 (項) 5 老人保健拠出金 (目) 15 老人保健事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

老人保健事務費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・老人保健事務費拠出金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
168	168	98		70
主な支出内訳				
19節 老人保健事務費拠出金				98
事務費単価	A	1.40円		
被保険者数	B	69,929人		
審査支払関係事務費	C	0円		
事務費拠出金算出方法	A×B+C			

(款) 17 介護納付金 (項) 5 介護納付金 (目) 5 介護納付金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護納付金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・介護納付金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,150,841	1,101,336	1,101,336		0
主な支出内訳				
19節 介護納付金				1,101,336
第2号被保険者数	A	18,083人		
一人当たり負担額	B	63,270円		
精算・調整額	C	42,775,528円		
納付金算出方法	A×B-C			
主な特定財源				
・国県支出金				293,493

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 5 高額医療費共同事業拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

高額医療費共同事業拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 高額医療費共同事業拠出金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
348,902	388,954	368,411		20,543
主な支出内訳				
19節 高額医療費共同事業拠出金				368,411
主な特定財源				
・ 国県支出金				43,232

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 7 保険財政共同安定化事業拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

保険財政共同安定化事業拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 保険財政共同安定化事業拠出金を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,258,310	1,343,080	1,259,488		83,592
主な支出内訳				
19節 保険財政共同安定化事業拠出金				1,259,488

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 8 高額医療費共同事業事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

高額医療費共同事業事務費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 高額医療費共同事業事務費拠出金の請求がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	1	0		1
主な支出内訳				
19節 高額医療費共同事業事務費拠出金				0

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 9 保険財政共同安定化事業事務費拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

保険財政共同安定化事業事務費拠出金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 保険財政共同安定化事業事務費拠出金の請求がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	1	0		1
主な支出内訳				
19節 保険財政共同安定化事業事務費拠出金				0

(款) 20 共同事業拠出金 (項) 5 共同事業拠出金 (目) 10 その他共同事業拠出金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

年金受給権者名簿作成事務費負担金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・ 年金受給権者名簿作成事務費負担金を執行した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	10	3		7
主な支出内訳				
19節 年金受給権者名簿作成事務費負担金				3

(款) 25 保健事業費 (項) 3 特定健康診査等事業費 (目) 5 特定健康診査等事業費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

特定健康診査等事業費 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国民健康保険の被保険者の健康の保持増進に資するため、特定健康診査及び特定保健指導を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
185,192	185,192	147,135		38,057

主な支出内訳

11節 消耗品費	34
情報提供パンフレット等印刷製本費	429
12節 受診券、受診結果等郵便料	3,951
特定健診データ管理等手数料	2,866
13節 健康診査データ管理等委託料	21,260
同封物作成業務委託料	497
特定健康診査等委託料	107,366
特定保健指導委託料	4,906
特定健診等データ作成等人材派遣委託料	4,063
健診結果データ集約等業務委託料(特定健診分)	993
健診結果データ入力業務委託料	770

国保特定健診

区 分	受診者数	異常なし	要 観 察	要 医 療	内 服 の た め 対 象 外
血液・尿・ 心電図等	11,493人	8,443人	965人	265人	1,820人

主な特定財源

- ・国県支出金 42,605

(款) 25 保健事業費 (項) 5 保健事業費 (目) 5 保健衛生普及費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

保健衛生普及事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 国民健康保険事業の普及のために地域健康づくりを実施し、啓発のためにパンフレット・医療費通知書の作成配布を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,720	15,720	10,658		5,062

主な支出内訳

11節 国保のしおり等消耗品費	191
12節 医療費通知書等郵便料	3,820
キット健診受診券等郵便料	330
ジェネリック差額通知郵便料	62
医療費通知書作成手数料	1,681
ジェネリック差額通知作成手数料	35
13節 健康診査データ管理等委託料	1,704
同封物作成業務委託料	68
キット健診委託料	414
歯周疾患検診委託料	111
健康管理情報データ作成等人材派遣等委託料	2,242

歯周疾患検診(20、24、28、32、36、40、50、60、70歳)※国保未加入者含む。

区 分	受診者数	異常なし		
		要 観 察	要 医 療	
口腔内検査	308人	13人	26人	269人

キット健診(20~38歳)※国保未加入者含む。

区 分	受診者数	異常なし		
		要 観 察	要 医 療	
血液検査	556人	242人	232人	82人

(款) 27 基金積立金 (項) 5 基金積立金 (目) 5 運営基金積立金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

国民健康保険運営基金積立金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 国民健康保険の給付財源に充てるための基金管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4	4	2		2

主な支出内訳

25節 新規積立金	0
利子積立金	2

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利息及び還付加算金 (目) 5 一般被保険者保険料還付金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般被保険者保険料過誤納還付金・加算金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・一般被保険者保険料に係る還付金及び加算金の支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,050	17,050	12,946		4,104
主な支出内訳				
23節	一般被保険者保険料の過誤納還付金			12,763
	一般被保険者保険料の還付加算金			183

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利息及び還付加算金 (目) 10 退職被保険者等保険料還付金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

退職被保険者等保険料過誤納還付金・加算金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・退職被保険者等保険料に係る還付金及び加算金の支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
550	550	290		260
主な支出内訳				
23節	退職被保険者等保険料の過誤納還付金			285
	退職被保険者等保険料の還付加算金			5

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利息及び還付加算金 (目) 15 国庫支出金返納金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

療養給付費等負担金返納金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・国庫金(療養給付費等負担金)の返納金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10	146,255	146,254		1
主な支出内訳				
23節	療養給付費等負担金返納金			146,254

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金利息及び還付加算金 (目) 20 療養給付費交付金返納金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

療養給付費交付金返納金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】
 ・療養給付費交付金の返納金がなかったため、執行しなかった。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	1	0	0	1
主な支出内訳				
23節 療養給付費交付金返納金				0

平成 26 年度

鎌倉市公共用地先行取得事業特別会計

鎌倉市公共用地先行取得事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 計画の推進に向けた考え方
 分野 行財政運営
 施策の方針 行財政運営

【 事業の目的 】

対象 公共用地先行取得等事業債で購入する用地

意図 事業実施に必要な公共用地を先行取得するため。

効果 旧鈴木邸、旧今井邸約5,200平方メートルを取得(平成22年度)。
 都市計画道路腰越大船線用地895平方メートルを取得(平成24年度)。
 名越クリーンセンター整備事業用地約490平方メートルを取得(平成26年度)。

【 事業の内容 】

- ・鎌倉市土地開発公社が先行取得した用地の再取得を行った。
- ・鎌倉市土地開発公社が先行取得した用地の再取得に要した市債の元利償還を行った。

(款) 5 事業費 (項) 5 用地取得事業費 (目) 5 用地取得事業費

◎行財政運営 ○行財政運営

用地取得事業 【 管財課 】

【 事業の内容 】

- ・鎌倉市土地開発公社が先行取得した用地の再取得を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
120,548	120,548	120,548		0
主な支出内訳				
17節 名越クリーンセンター整備事業用地購入費				120,548

(款) 10 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金 【 管財課 】

【 事業の内容 】

- ・用地取得に係る市債の元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
349,722	349,722	349,722		0
主な支出内訳				
23節 市中銀行等償還金				349,722

(款) 10 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子

【

管財課

】

【 事業の内容 】

- ・ 用地取得に係る市債の償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
21,430	21,430	21,359		71
主な支出内訳				
23節 市中銀行等利子				21,359

平成 26 年度

鎌倉市介護保険事業特別会計

鎌倉市介護保険事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 鎌倉市介護保険被保険者

意図 高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるようにするため。

効果 市民の保健医療の向上及び福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・65歳以上の方で介護が必要となった場合や、40歳から64歳までの方で老化が原因とされる病気により介護が必要となった場合に1割の自己負担で、入浴等の介助や機能訓練などのサービスを受けることができる。
- ・高齢者が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、介護予防に関する事業や保健・医療・福祉に関する総合的な支援サービスを受けることができる。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護保険運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・介護保険事務処理システムの管理等の運営事業を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
106,589	89,218	83,389		5,829
主な支出内訳				
1節	介護保険事務嘱託員報酬 13人			13,365
	要介護認定調査嘱託員報酬 5人			6,226
	事務補助嘱託員報酬 2人			2,056
	介護保険運営協議会委員報酬 10人			172
7節	臨時的任用職員賃金			4,135
9節	費用弁償			1,175
	普通旅費			114
11節	消耗品費			411
12節	郵便料			14,728
	電信料			69
13節	介護保険事務処理システム運用支援委託料			7,180
	地域介護支援事業委託料			1,609
	介護保険制度改正に伴う被保険者証再交付委託料			0
	平成27年度制度改正対応介護保険システム改修業務委託料			14,696
14節	介護保険システム機器賃借料			16,423
	介護給付費単位数表用標準マスタ使用許諾料			9
19節	介護保険指定機関等管理システム保守管理負担金			542
	かながわ福祉サービス振興会負担金			272
	平成27年度介護報酬改定に伴うシステム改修費負担金			207

主な特定財源	
・ 国県支出金	7,347

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費
 ◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費	【	職員課	】
--------------	---	-----	---

【 対象となる職員 】
 健康福祉部高齢者いきいき課(介護保険担当)

【 職員給与費 】 (単位:千円)

主な支出内訳		
職員給与費		125,338
・ 2節 給料 一般職		59,914
一般職職員 18人		
再任用(短時間) 1人		
・ 3節 職員手当等		46,073
扶養手当		807
地域手当		8,437
通勤手当		1,556
超過勤務手当		7,168
休日給		0
管理職手当		942
期末勤勉手当		23,633
住居手当		3,185
児童手当		345
・ 4節 共済費		19,351
市町村職員共済組合負担金		19,234
雇用保険料		117

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護保険料賦課徴収運営事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護保険料の賦課及び徴収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,057	4,058	3,025		1,033
主な支出内訳				
11節 賦課徴収に係る消耗品費				725
賦課徴収に係る印刷製本費				914
12節 賦課徴収に係る手数料				227
13節 賦課徴収に係る印字委託料				1,159

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護認定調査・審査事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 申請者の心身の状況等について訪問調査を行った。
- ・ 申請者の身体または精神上の障害の原因である疾病や負傷の状況等について主治医に意見を求めた。
- ・ 医療・保健・福祉の学識経験者により構成される介護認定審査会で、要介護状態区分を審査・判定した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
104,419	100,090	97,081		3,009
主な支出内訳				
1節 介護認定審査会委員報酬 44人				18,796
9節 調査員費用弁償				373
11節 審査会資料作成用等消耗品費				407
12節 主治医意見書作成等手数料				44,849
13節 介護認定調査委託料				32,113
14節 コピー機賃借料				543

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、訪問介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、居宅介護サービス計画の作成等の介護サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,692,000	7,877,000	7,672,644		204,356

主な支出内訳

19節 介護給付費負担金 7,672,644

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1,491人	1,467人	912人	661人	459人	4,990人

主な特定財源

・国県支出金 2,787,443

給付の状況

種 類	件 数	費 用 額	給 付 額
介護給付費負担金	203,513件	8,444,991,251円	7,672,644,455円

認定者の状況

	認定者数(人)							計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
第1号被保険者 (65歳以上)	1,465	1,227	2,014	1,831	1,299	1,118	912	9,866
第2号被保険者 (40～64歳)	15	15	30	42	21	20	22	165
計	1,480	1,242	2,044	1,873	1,320	1,138	934	10,031

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護施設給付事業 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、介護老人福祉施設サービス、介護老人保健施設サービス、介護療養型医療施設サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,984,000	3,945,000	3,870,124		74,876
主な支出内訳				
19節 施設給付費負担金				3,870,124
介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設
709人		424人		44人
主な特定財源				
・国県支出金				1,444,110
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
施設給付費負担金	14,433件	4,229,156,720円	3,870,123,755円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

福祉用具購入給付事業 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、腰掛便座、入浴補助用具等を購入したとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,000	20,500	19,689		811
主な支出内訳				
19節 福祉用具購入給付費負担金				19,689
主な特定財源				
・国県支出金				7,360
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
福祉用具購入給付費負担金	733件	21,876,300円	19,688,670円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

住宅改修給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、手すりの取り付け、段差の解消等の住宅改修を行ったとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,600	61,800	55,331		6,469
主な支出内訳				
19節 住宅改修給付費負担金				55,331
主な特定財源				
・国県支出金				20,611
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
住宅改修給付費負担金	601件	61,478,925円	55,331,034円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

地域密着型介護給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要介護認定者が、認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護等の地域密着型介護サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
941,700	1,065,000	1,039,565		25,435
主な支出内訳				
19節 地域密着型介護給付費負担金				1,039,565
主な特定財源				
・国県支出金				364,135
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
地域密着型介護給付費負担金	5,044件	1,155,074,293円	1,039,564,695円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、介護予防訪問介護、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護等の介護予防サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
633,600	626,100	615,400		10,700
主な支出内訳				
19節 介護予防給付費負担金				615,400
主な特定財源				
・国県支出金				220,943
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
介護予防給付費負担金	39,050件	675,574,189円	615,399,746円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防福祉用具購入給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、腰掛便座、入浴補助用具等を購入したとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,800	3,800	3,485		315
主な支出内訳				
19節 介護予防福祉用具購入給付費負担金				3,485
主な特定財源				
・国県支出金				1,339
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
介護予防福祉用具購入給付費負担金	161件	3,872,250円	3,485,024円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防住宅改修給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、手すりの取り付け、段差の解消等の住宅改修を行ったとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
36,000	32,000	27,984		4,016
主な支出内訳				
19節 介護予防住宅改修給付費負担金				27,984
主な特定財源				
・国県支出金				10,381
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
介護予防住宅改修給付費負担金	271件	31,093,809円	27,984,427円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

地域密着型介護予防給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・要支援認定者が、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型共同生活介護等の地域密着型介護予防サービスを受けたとき、その費用を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,200	6,600	5,915		685
主な支出内訳				
19節 地域密着型介護予防給付費負担金				5,915
主な特定財源				
・国県支出金				2,089
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
地域密着型介護予防給付費負担金	84件	6,114,451円	5,914,557円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

高額介護サービス等給付事業 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】
・ 高額介護サービス費等を支給した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
294,000	286,000	267,067		18,933
主な支出内訳				
19節 高額介護サービス等給付費負担金				267,067
主な特定財源				
・ 国県支出金				96,740
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
高額介護サービス等給付費負担金	22,192件	-	267,066,506円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

特定入所者介護サービス等給付事業 【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】
・ 特定入所者介護サービス費等を支給した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
409,200	403,000	374,151		28,849
主な支出内訳				
19節 特定入所者介護サービス等給付費負担金				374,151
主な特定財源				
・ 国県支出金				139,043
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
特定入所者介護サービス等給付費負担金	11,876件	-	374,150,548円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

特定入所者介護予防サービス等給付事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 特定入所者介護予防サービス費等を支給した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
720	720	366		354
主な支出内訳				
19節 特定入所者介護予防サービス等給付費負担金				366
主な特定財源				
・ 国県支出金				131
給付の状況				
種 類	件 数	費 用 額	給 付 額	
特 定 入 所 者 介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 給 付 費 負 担 金	64件	-	366,030円	

(款) 10 保険給付費 (項) 5 介護サービス等諸費 (目) 5 給付諸費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護給付審査支払事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・ 介護給付費等の請求に対する審査及び支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,200	11,500	10,726		774
主な支出内訳				
12節 給付審査支払手数料 262,099件				10,726
主な特定財源				
・ 国県支出金				4,143

(款) 12 地域支援事業費 (項) 5 地域支援事業費 (目) 5 地域支援事業費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護予防事業

【 市民健康課 】

【 事業の内容 】

- ・ 第1号被保険者に対し、要介護状態等となることを予防するために、心身状態の悪化防止を目的とした事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,351	19,408	18,121		1,287

主な支出内訳

8節	介護予防普及啓発事業講師謝礼	253
	地域介護予防活動支援協力者謝礼	56
11節	介護予防啓発用消耗品費	520
12節	郵便料	124
13節	基本チェックリスト発送・回収等業務委託料	0
	運動器の機能向上プログラム委託料	1,187
	運動器の機能向上(水中)委託料	2,933
	総合介護予防プログラム事業委託料	7,793
	認知症予防事業プログラム委託料	1,849
	訪問型介護予防事業委託料	0
	運動器の機能向上(マシン使用)委託料	1,565
	運動器の機能向上(グループ教室)委託料	1,435
	一次予防事業社交ダンス教室委託料	374
14節	スポーツ施設使用料	32

主な特定財源

・国県支出金	6,956
--------	-------

介護予防事業委託料

実 施 回 数	参 加 者 数	事 業 費
288回	3,167人	17,135,797円

(款) 12 地域支援事業費 (項) 5 地域支援事業費 (目) 5 地域支援事業費
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

包括的支援事業・任意事業

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・被保険者が、要介護状態等となることを予防するため、地域包括支援センターにおいて包括的・総合的支援を行った。
- ・介護方法の指導や被保険者の権利擁護のために必要な援助等、被保険者が地域において自立した日常生活を送れるよう支援するための事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
193,184	191,240	187,105		4,135
主な支出内訳				
8節	高齢者虐待防止研修講師謝礼			60
	介護従事者等研修会講師謝礼			80
11節	成年後見制度利用支援用等消耗品費			199
12節	郵便料			617
	地域包括支援システムネットワーク通信料			652
	住宅改修理由書作成手数料			417
	介護給付費通知作成手数料			199
13節	地域包括支援センター事業委託料 7箇所			160,300
	相談員派遣事業委託料			2,792
	高齢者生活支援サポートセンター事業委託料			3,304
	紙おむつ支給事業委託料			9,062
	配食サービス事業委託料			5,094
14節	地域包括支援システム機器賃借料			3,616
19節	成年後見制度利用支援補助金			713
主な特定財源				
	・国県支出金			107,115

(款) 25 基金積立金 (項) 5 基金積立金 (目) 5 介護給付等準備基金積立金
 ◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護給付等準備基金積立金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

- ・介護保険料の余剰金等を積立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,179	239,685	235,802		3,883
主な支出内訳				
25節	新規積立金			234,296
	利子積立金			1,506

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

第1号被保険者保険料還付金・加算金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

・ 過年度分の介護保険料を還付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,500	6,500	3,453		3,047
主な支出内訳				
23節 第1号被保険者保険料の過誤納還付金				3,453
第1号被保険者保険料の還付加算金				0

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

介護給付費負担金等返還金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

・ 過年度の国庫支出金等を返還した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1	85,367	85,367		0
主な支出内訳				
23節 国庫支出金等過年度分返還金				85,367

(款) 30 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 償還金及び還付加算金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般会計繰出金

【 高齢者いきいき課 】

【 事業の内容 】

・ 前年度の介護保険事業特別会計精算分を一般会計へ返還した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	38,714	38,714		0
主な支出内訳				
28節 一般会計繰出金				38,714

平成 26 年度

鎌倉市後期高齢者医療事業特別会計

鎌倉市後期高齢者医療事業特別会計

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 健康福祉
 施策の方針 市民の健康と安心づくりの推進

【 事業の目的 】

対象 75歳以上(一定の障害のある方は65歳以上)の被保険者

意図 高齢者の適切な医療の確保を図り、その医療に要する費用負担を公平にするため。

効果 高齢者の保健の向上及び福祉の増進を図る。

【 事業の内容 】

- ・神奈川県後期高齢者医療広域連合が市町村と連携して、医療の給付などの高齢者の医療制度を運営する。市は申請の受付や証の引渡し等の窓口事務の他、保険料の徴収を行った。

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者医療運営事業

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・後期高齢者医療制度の窓口事務及び保険料の徴収等に係る経費を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
41,389	41,389	36,027		5,362
主な支出内訳				
1節 診療報酬明細書点検嘱託員報酬 1人				972
事務補助嘱託員報酬 4人				4,113
7節 臨時的任用職員賃金				2,811
9節 事務補助嘱託員等費用弁償				250
普通旅費				47
11節 後期高齢者医療事務用消耗品費				595
納付書等印刷製本費				100
12節 保険料納入通知等郵便料				7,051
13節 保険料額決定通知等封入封緘業務委託料				1,652
後期高齢者医療システム運用保守業務委託料				6,961
納付済みのお知らせ封入封緘委託料				396
督促状封入封緘委託料				0
14節 後期高齢者医療システム機器賃借料				11,079

(款) 5 総務費 (項) 5 総務管理費 (目) 5 一般管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費 【 職員課 】

【 対象となる職員 】

健康福祉部保険年金課(医療給付担当)

【 職員給与費 】 (単位:千円)

主な支出内訳		
職員給与費		54,342
・ 2節 給料 一般職		26,748
一般職職員 8人		
・ 3節 職員手当等		18,582
扶養手当		984
地域手当		3,749
通勤手当		1,141
超過勤務手当		1,107
期末勤勉手当		10,487
住居手当		994
児童手当		120
・ 4節 共済費		9,012
市町村職員共済組合負担金		9,010
雇用保険料		2

(款) 10 広域連合納付金 (項) 5 広域連合納付金 (目) 5 広域連合納付金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

神奈川県後期高齢者医療広域連合納付金 【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

・ 神奈川県後期高齢者医療広域連合に対して、市が負担すべき経費を執行した。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,821,311	4,977,883	4,841,991		135,892
主な支出内訳				
19節 事務費負担金(共通経費)				43,331
定率負担金(保険給付費)				1,574,159
保険基盤安定制度拠出金				291,493
保険料負担金				2,933,008

(款) 15 諸支出金 (項) 5 償還金及び還付加算金 (目) 5 保険料還付金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

後期高齢者医療保険料還付金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 後期高齢者医療保険料に係る還付金の支払いを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,000	12,000	5,206		6,794

主な支出内訳

23節 後期高齢者医療保険料の過誤納還付金	4,905
後期高齢者医療保険料の還付加算金	301

(款) 15 諸支出金 (項) 10 繰出金 (目) 5 一般会計繰出金

◎健康福祉 ○市民の健康と安心づくりの推進

一般会計繰出金

【 保険年金課 】

【 事業の内容 】

- ・ 前年度の後期高齢者医療事業特別会計の精算分を一般会計へ返還した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000	6,928	6,928		0

主な支出内訳

28節 繰出金	6,928
---------	-------

平成 26 年度定額資金運用基金運用状況報告書

地方自治法第 241 条第 5 項の規定に基づき、平成 26 年度における定額資金運用基金の運用状況を次のとおり報告します。

平成 27 年 9 月

鎌倉市長 松尾 崇

平成26年度定額資金運用基金運用状況

(土地開発基金)

(単位：円)

年度当初 基金額	払出額	受入額	年度末現在の内訳			備 考	
			不動産	現金	計	未払金	未収金
86,954,276	15,360,203	13,078,464	15,343,548	84,672,537	100,016,085	0	0